



おぐら  
尾倉

校訓  
自主  
創造  
協力



令和4年11月2日(水)発行  
校長 栗原博巳  
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号  
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

＜学校教育目標＞

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなで作る尾倉中学校～

＜目指す生徒像＞

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
- ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
- ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

# 数字や順位で、自分や人の価値を決めつけない

## ～スピードスケート日本代表 小平奈緒選手の引退会見から～



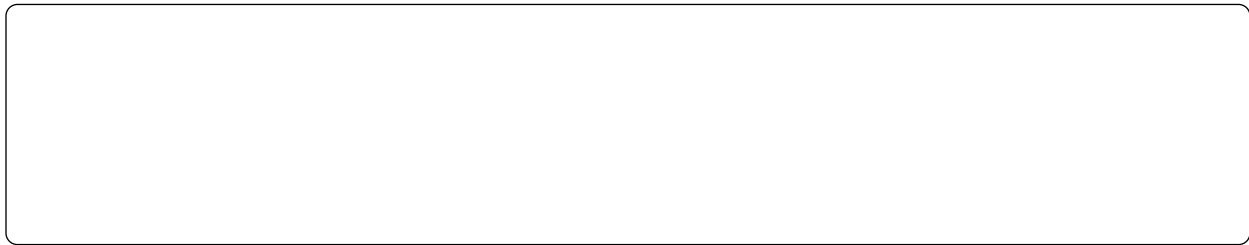
### SDGs 出前授業を実施しました。

10月27日(木)2年生を対象に(家庭科の授業の一環として)SDGs 出前授業を実施しました。講師は(株)明治 業務部コミュニケーション課 管理栄養士 平山 愛友(あゆ)先生です。

「SDGs」について漠然としたものをもって2年生もこの授業を受けて、少し具体的なことを学ぶことができたのではないのでしょうか。

【講義の内容】(抜粋)

- 日本のSDGs達成率について・・・世界163か国中で19位
- SDGsは、地球の問題を解決するための目標・・・未来へつなげる、誰一人取り残さない
- 持続可能な開発SDGsの捉え方・・・5つの「P」People(人間) Planet(地球) Partnership(パートナーシップ) Peace(平和) Prosperity(豊かさ)
- 企業がしていること・・・「どんなことを?」「なぜそれを?」
- (株)明治が考える危機・・・世界で食べ物が足りなくなる⇒すべての人が十分食べられて笑顔になっている未来
- 食品ロスの削減・・・世界で食べ物に困っている人は⇒9人に1人
- (株)明治がしていること・・・①出荷する量を正確に予測して作る②賞味期限を延長する改良をしている③賞味期限を年月表示にしている④店ロスを減らすように相談する⑤フードバンク団体に寄贈している
- みんなでできること・・・必要な分を買って最後まで食べきる
- 原産地との協力・・・カカオ農家支援、生活をよくする取組(井戸の設置・絵画授業)
- あなたが見つけた危機は17ゴールのどれで解決できますか?



「数字や順位で自分や人の価値を決めつけない」・・・では、なぜ、小平奈緒選手は「オリンピックでの金メダル」に挑み続けたのでしょうか?オリンピックのメダルはまさしく「順位」ですね。「金メダルを取ったから」とか「オリンピック」に出場したからという事実がその人の価値ではないということかもしれません。

では、「あなたの価値は?」と問われたらどのように答えますか?小平奈緒選手のことばを自分自身に置き換えて考えてみるのもいいかもしれません。